

10月 8日 土

12月 4日 日

の 三 春

お

け

い

こ

令和4年度秋季企画展

開館時間 午前9時～午後4時30分
(入館は午後4時まで)

休館日 月曜日・祝日の翌日
(月曜日が祝日の場合はその翌日)

入館料 一般・大学生：300円(250円)
小中高校生等：150円(120円)
()内は20名以上の団体

※10月29日(土)、30日(日)は東北文化の日により
入館無料



徳田研山好時筆
勇駒絵馬



黒塗扇紋蒔絵鼓



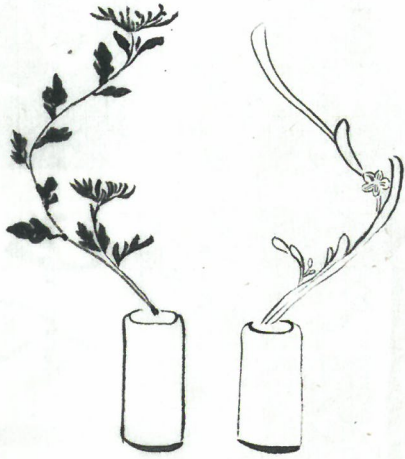
【写真】茶道の稽古をする女性たち

三春町歴史民俗資料館・自由民権記念館

〒963-7758 福島県田村郡三春町字桜谷5番地 TEL 0247-62-5263 FAX 0247-62-6953
<http://www.town.miharu.fukushima.jp/site/rekishi/top.html>

鶯唐草紋蒔絵長刀納

遠州流挿花稽古(部分)



料理口伝書

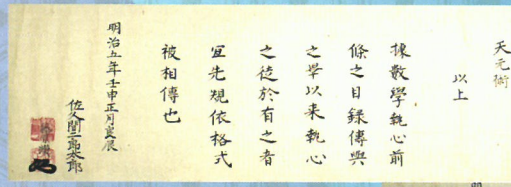
皆さんの中では、子どものころに習い事をしていたり、大人になって始めてみたという方は多いのではないのでしょうか。三春町では、どのような「おけいこ」があったのでしょうか。

江戸時代、三春においては、教育を重視する藩風もあり、武芸や茶道といった稽古事が盛んでした。明治時代以降、学校教育制度が整うと、田村中学校の生徒が柔道で活躍するなど、稽古事の担い手やありかたが変わっていきます。戦後は生活を豊かにし、楽しむための「習い事」が広がり、各地区に公民館などが整備され、生涯学習が発展しました。

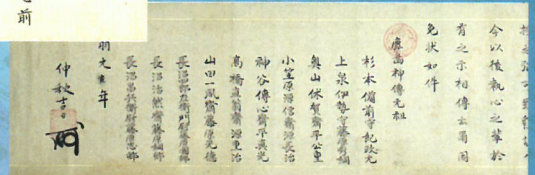
当時の免状や伝書、写真などから「おけいこ」の変遷をたどり、その多様な広がりをご紹介します。



刺繍(部分)



最上流数学初伝(部分)



直心影流兵法免状(部分)

◆国天然記念物指定 100 年三春滝ザクラ 関連展示◆

太田聴雨の滝桜スケッチ

日本画家の太田聴雨が、戦前頃と思われる滝桜を描いたスケッチブックを特別公開します。

太田は 1896 年に仙台市で生まれ、前田青邨に師事し、1958 年に亡くなるまで日本美術院や帝展、院展などで活躍しました。

今回展示するのは、六曲一隻の屏風(現在、所在不明)を制作するために、現地で滝桜を描いたスケッチで、ご子孫の方のご厚意によりお借りすることができました。



黒塗違い釘抜紋蒔絵鞍

三春町歴史民俗資料館・自由民権記念館

〒963-7758 福島県田村郡三春町字桜谷 5 番地

TEL 0247-62-5263 FAX 0247-62-6953

http://www.town.miharu.fukushima.jp/site/rekishi/top.html

E-mail shiryokan@town.miharu.fukushima.jp

【交通】

●JR 磐越東線三春駅から徒歩約 30 分

●磐越自動車道船引三春・郡山東各 IC から車で約 10 分

【駐車場】

資料館建物前の駐車場、または三春町役場周辺の公共施設駐車場をご利用ください。

